

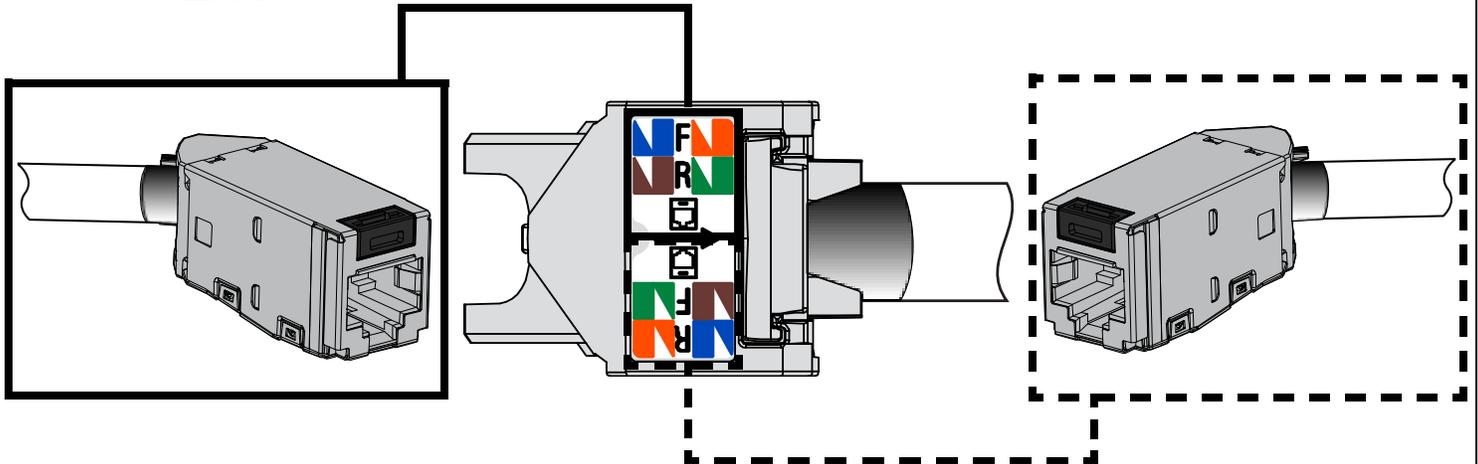
### ラベルについて

**【重要】**

ケーブルの方向を決めてから、キャップを装着してください。  
全ての工程が完了するまで、キャップとジャックの向きを同一に保つ必要があります。

左向き

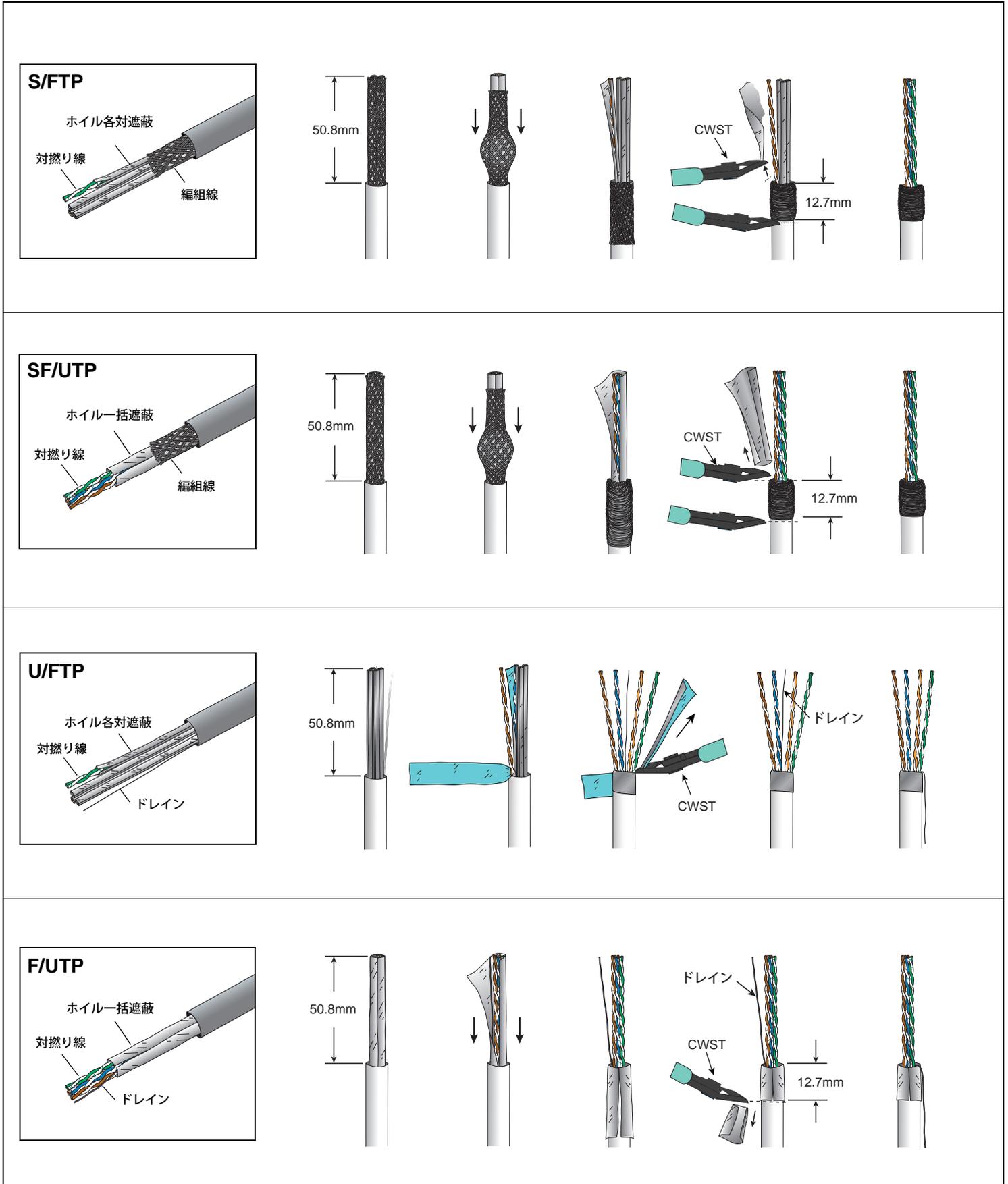
右向き



左向きについては実線の指示に従ってください。  
(3~4ページ)

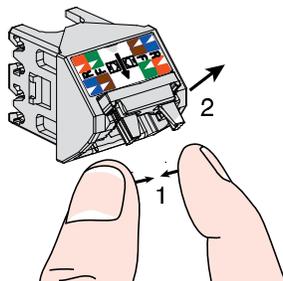
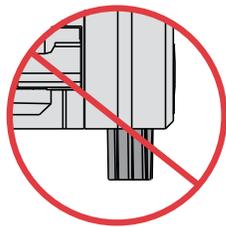
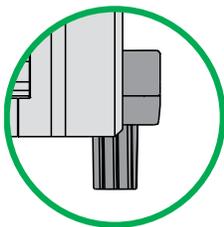
右向きについては点線の指示に従ってください。  
(5~6ページ)

ケーブル準備手順



# 左向き

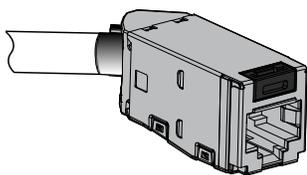
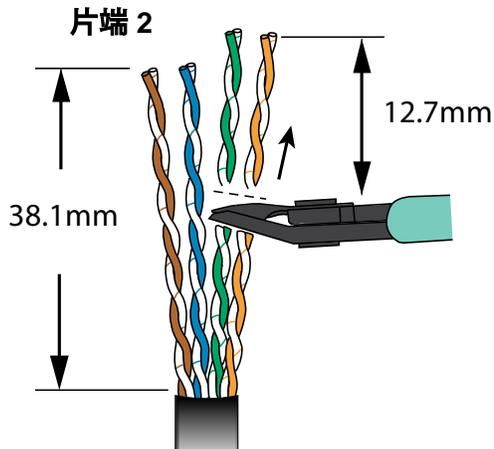
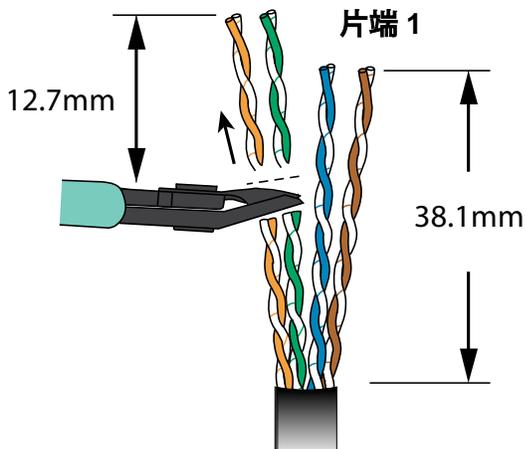
1



### 重要：

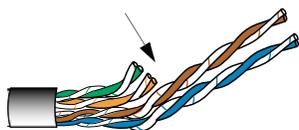
ケーブルを挿入する前にストレーンリリーフが完全に引っ込んでいることを確認してください。

2

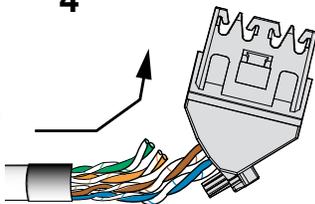


ペア線の入れ替えをしない。

3 導線をキャップに挿入しやすい角度にする

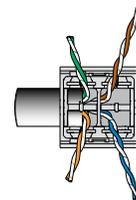
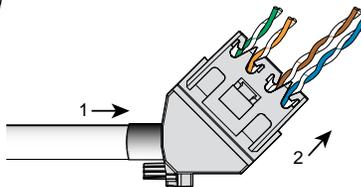


4

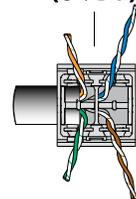


成端：片端 1

5

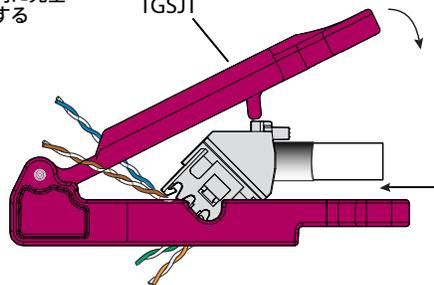


(または)

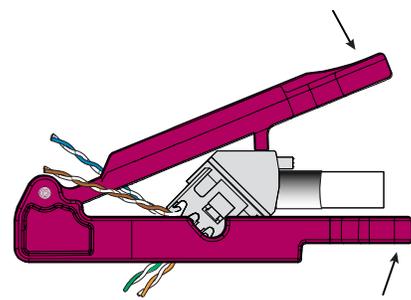


6

ケーブルがワイヤーキャップ内に完全に挿入されていることを確認する



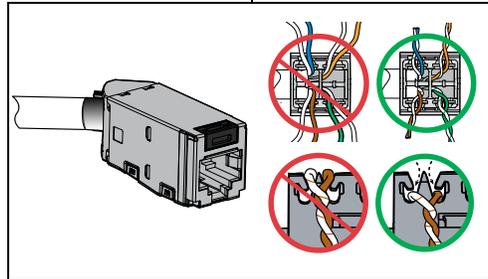
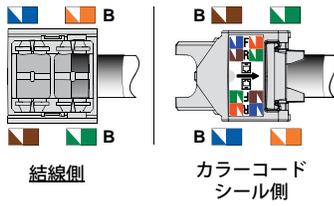
成端：片端 1



左向き

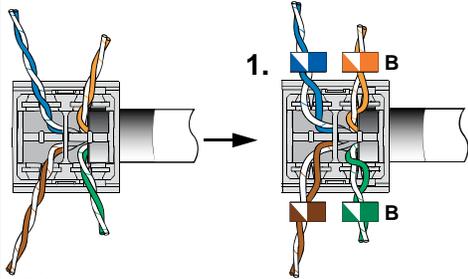
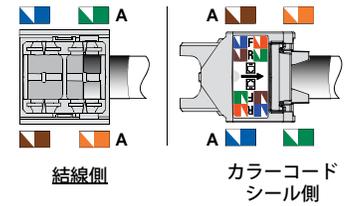
7

T568B

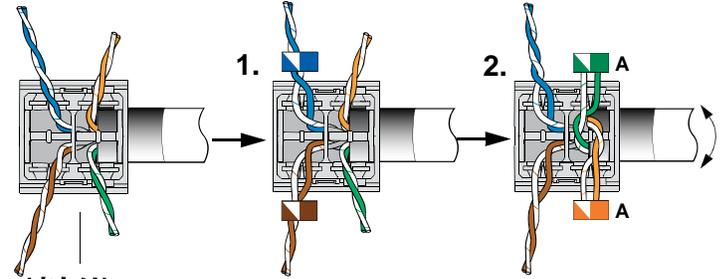
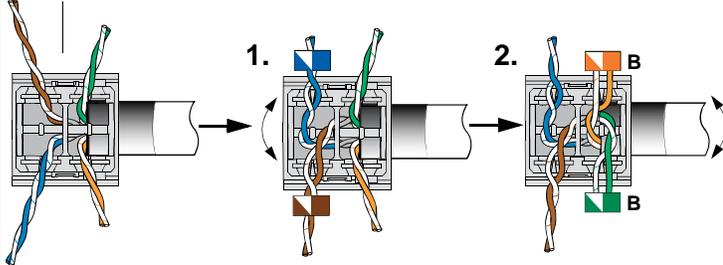


T568A

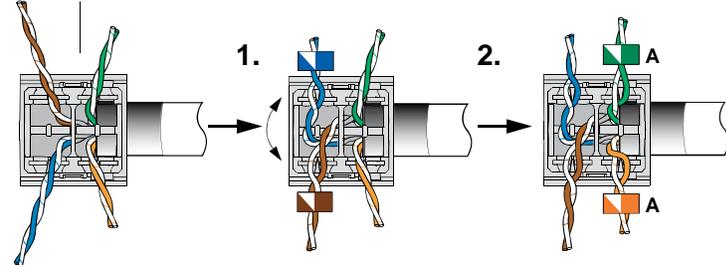
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



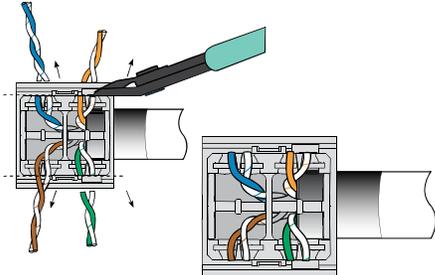
(または)



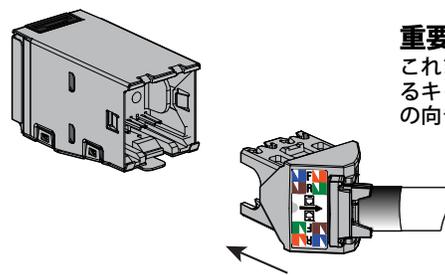
(または)



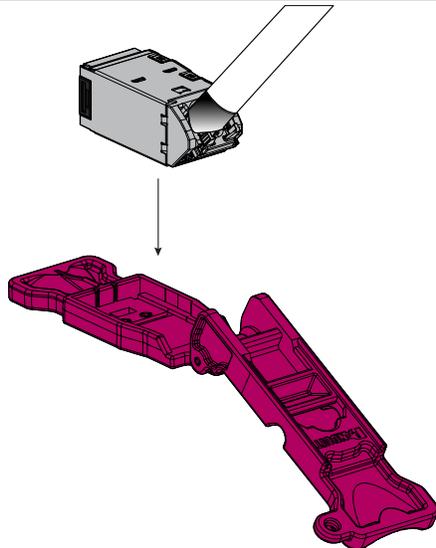
8



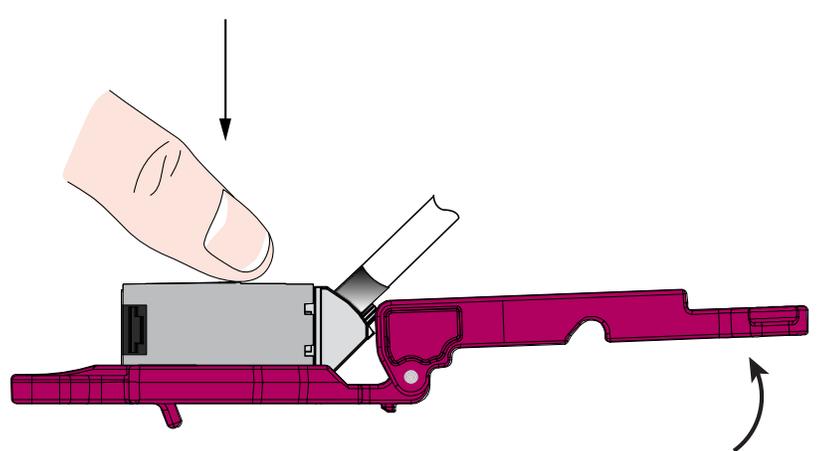
9



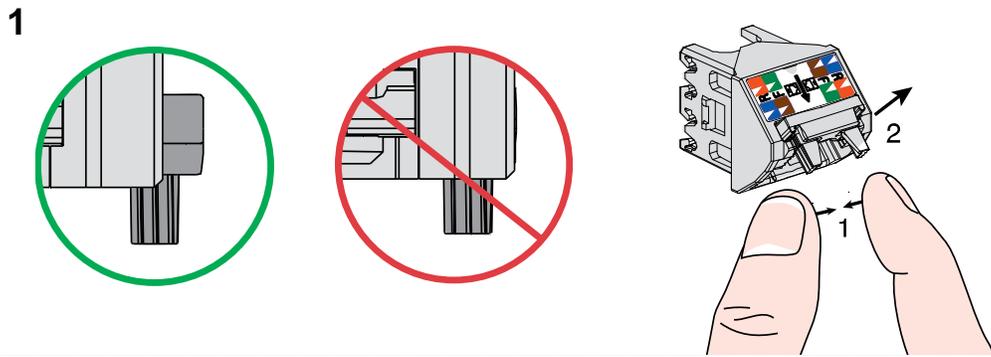
10



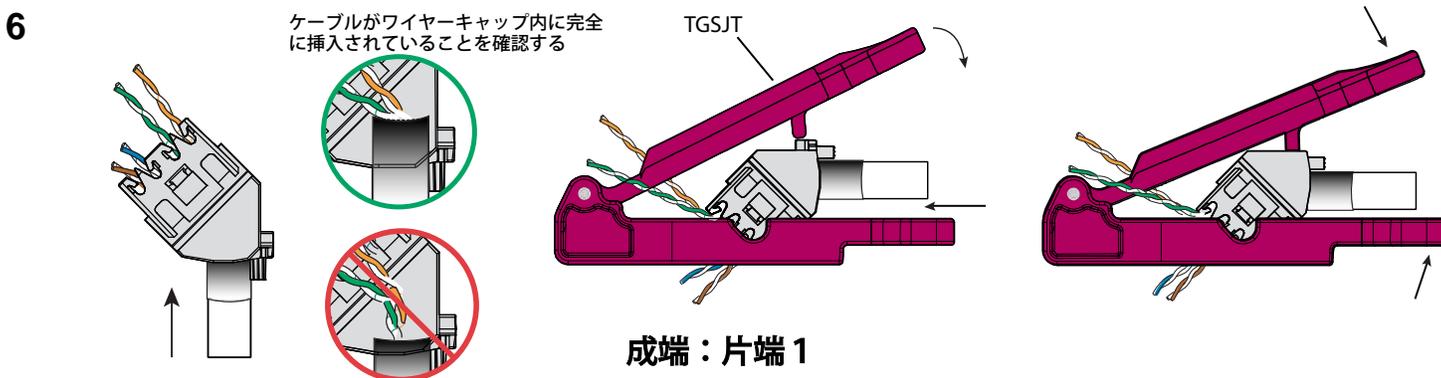
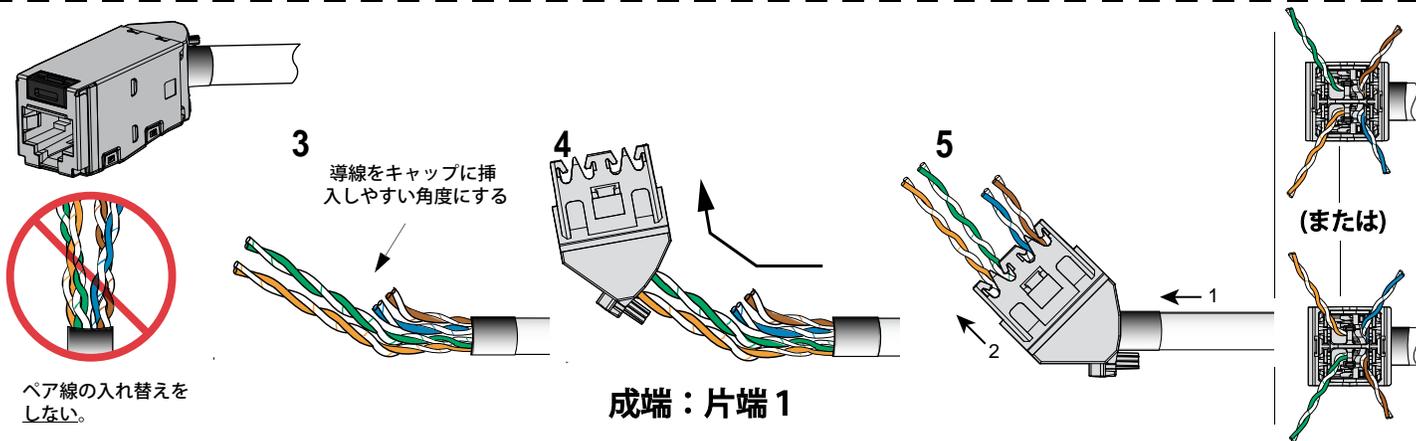
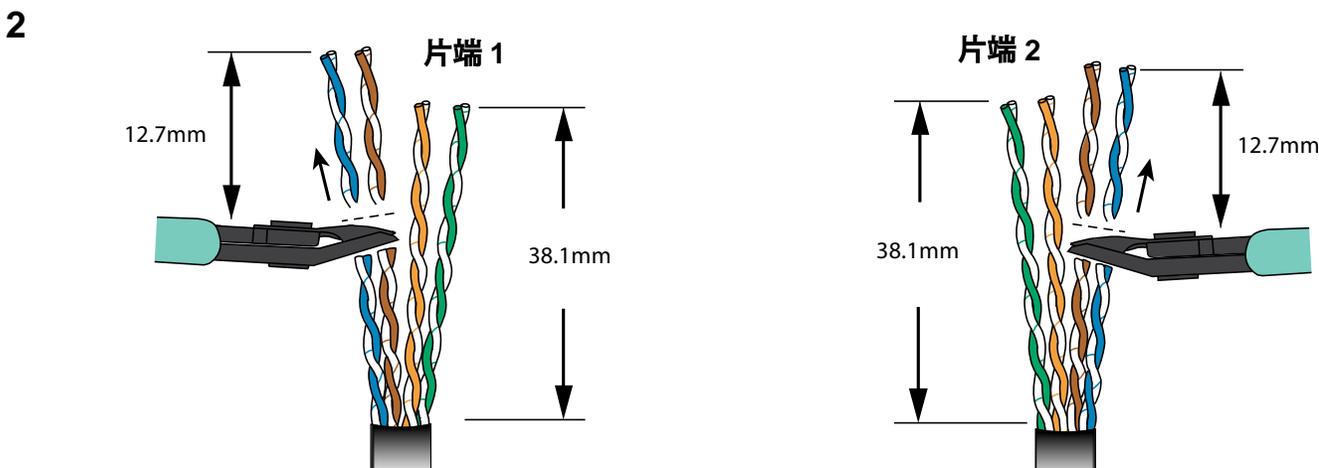
11



# 右向き



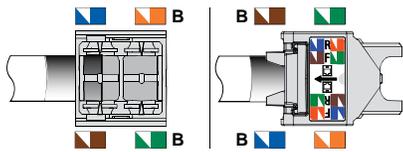
**重要：**  
 ケーブルを挿入する前に  
 ストレインリリーフが完  
 全に引っ込んでいること  
 を確認してください。



右向き

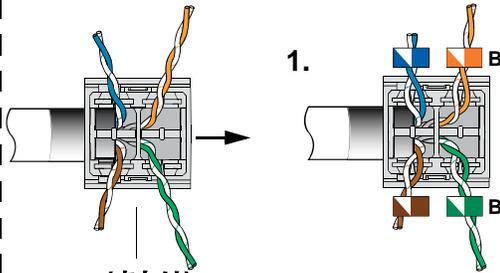
7

T568B

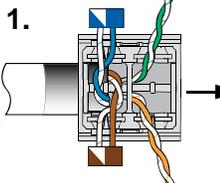
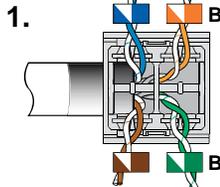
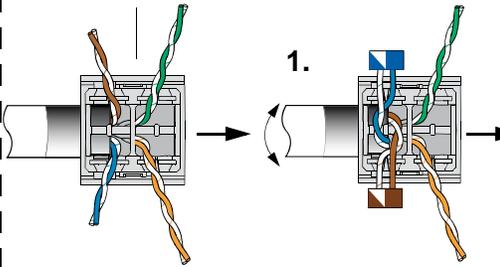


結線側

カラーコードシール側

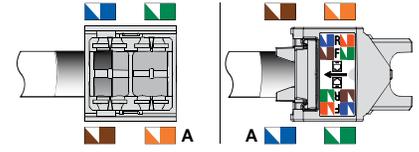


(または)



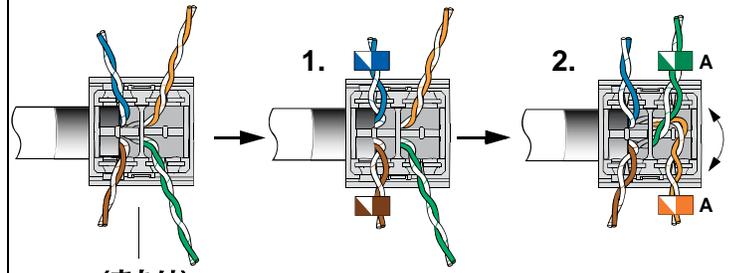
T568A

T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません

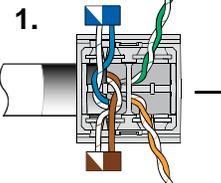
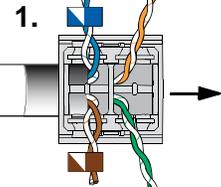
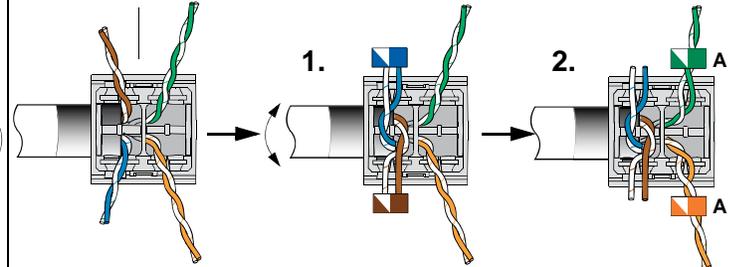


結線側

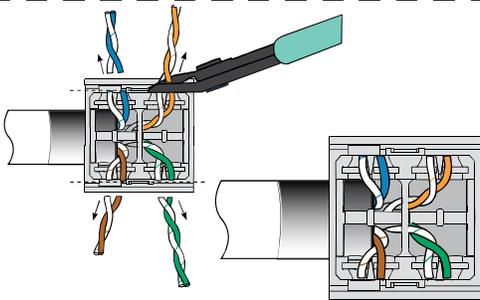
カラーコードシール側



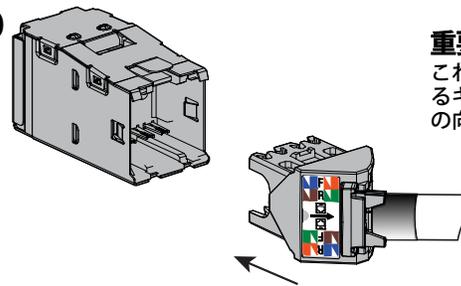
(または)



8



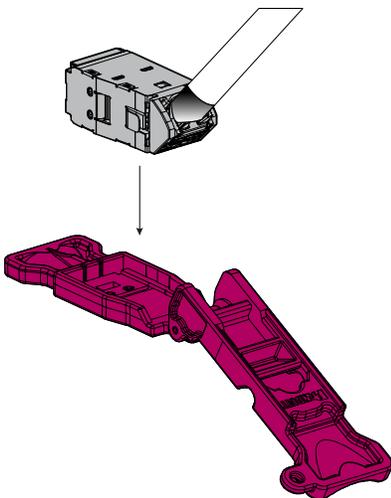
9



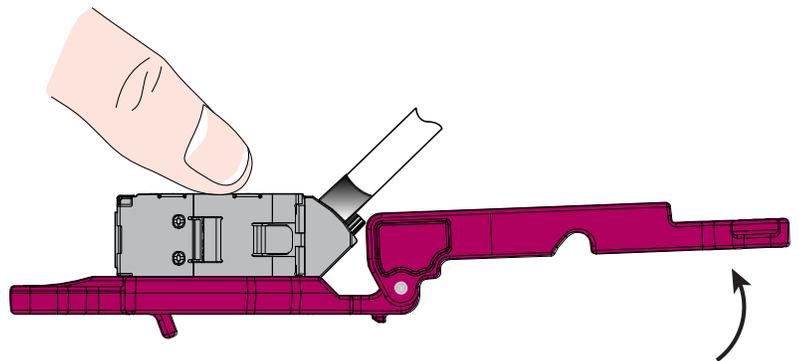
重要

これまでの手順におけるキャップとジャックの向きを保持する

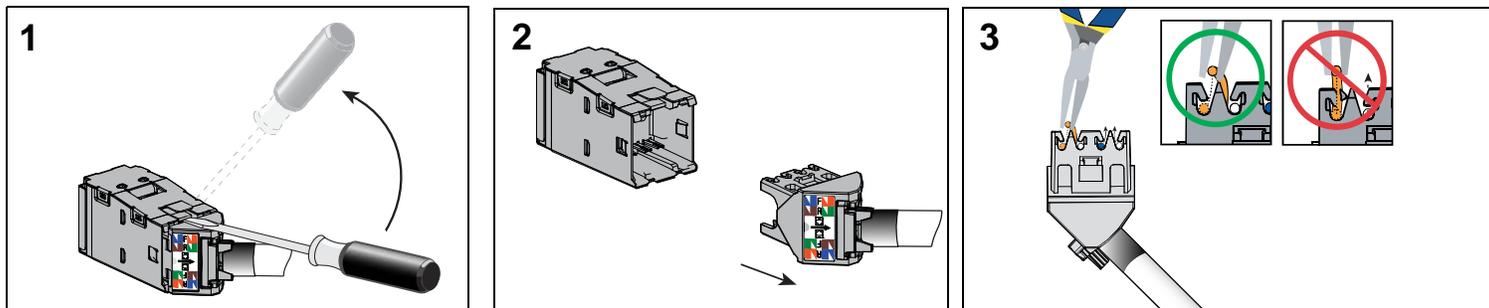
10



11



## 取り外し手順



## 注意事項:

1. 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
2. ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線を使用できます。
3. 最大 20 回の再成端が可能です。
4. 技術情報と性能情報については、バンドウイットのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

## 全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

1. 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
2. 特に水場で使用できるように設計されたジャックを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
3. 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
4. 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。

技術的なお問い合わせ  
バンドウイット カスタマーサービス

**PANDUIT**  
www.panduit.co.jp

E-mail:  
jpn-toiawase@panduit.com  
Tel:  
03-6863-6060